

特集

心配なサインがわかる！

胎児well-beingをきわめる～超音波検査、NST、胎動カウント～(仮)

プランナー：安田 俊 福島県立医科大学 産科婦人科講座 准教授／
総合周産期母子医療センター(母体胎児部門)副部長

胎児well-beingは、胎児が子宮内で安定した循環と酸素化を維持しているかを評価する概念であり、日常臨床の中核をなす考え方です。その定義や評価法の背景、そして各指標の限界について、助産師・看護師、産科医が共通の理解を持つことは、安全な胎児管理、子宮内環境の評価を導くうえで極めて重要です。本特集では、胎児well-beingの基礎概念から、評価法の歴史、臨床における判断基準、血液ガスの意義、さらに今後の展望までを包括的に整理しました。

◆総論

1. 胎児well-beingって何だろう

安田 俊 福島県立医科大学 産科婦人科学講座 准教授

◆各論

2. 胎動カウントによる胎児well-beingの評価

所 伸介 滋賀医科大学 産科学婦人科学講座 母子診療科 助教

3. NST・超音波による胎児well-beingの評価と娩出の判断

富森馨予 宮崎大学 医学部産婦人科 助教

4. ハイリスク妊婦における胎児well-beingの評価と娩出の判断

谷口貴之 鹿児島市立病院 産婦人科

5. 胎児well-beingがよくなないと判断した胎児を娩出！

菅野美沙 福島県立医科大学 産科婦人科学講座 助手

やっぱりよくなかった？血液ガスで答え合わせをしよう

6. 現在の胎児well-being評価：世界では？今後の展望は？

真川祥一 三重大学 医学部産科婦人科学教室 准教授

【ペリネイタルケア・with NEO合同企画】

改訂ポイントはわかり！

新生児蘇生法(NCPR)ガイドライン2025 アップデート

プランナー：細野茂春 地域医療振興協会 練馬光が丘病院 小児科部長[新生児]／自治医科大学 客員教授
諫山哲哉 国立成育医療研究センター 周産期・母性診療センター 新生児科 診療部長

2025年10月に公開された「新生児蘇生法(NCPR)ガイドライン2025」について、改訂の概要をまとめ、さらに周産期医療・新生児医療に携わる医療従事者が知っておくべき重要な推奨内容をピックアップします。ガイドラインの紹介にとどまらず、実臨床で生かすためのヒントや、今後の展望などを含めて解説し、読者の知識のアップデートに役立つ特集です。

◆総論

細野茂春 地域医療振興協会 練馬光が丘病院小児科部長[新生児]／
自治医科大学 客員教授

広告締切

申込締切日：2026.3.5 版下出版社必着：4C 2026.3.5 1C 2026.3.18 綴込 2026.3.24

広告料
(税抜き)

掲載面	刷色	スペース	料金	サイズ(mm)
表4	カラー	1頁	250,000	205×172【断ち切り】
表2	カラー	1頁	230,000	257×182【断ち切り】
表3	カラー	1頁	210,000	257×182【断ち切り】
目次裏	カラー	1頁	180,000	257×182【断ち切り】
記事※	カラー	1頁	160,000	257×182【断ち切り】
記事※	1色	1頁	80,000	220×150
記事※	1色	1/2頁	50,000	105×150
綴込		1枚	100,000	仕上がり天地左右3mm タチシロありの印刷物

※掲載場所指定は20%増の料金となります(記事※カラーのみ対応)。

●広告原稿は完全データをお願いします。※広告掲載前に審査がございます。事前に広告内容をお知らせください。

●入稿の際は、広告データ、出力見本(確認用PDF)をご準備ください。

●広告掲載スペースには、断ち切りサイズ掲載可能スペースと、掲載不可のスペースがあります。掲載スペースとサイズをご確認ください。

●企画内容が変更になる場合があります。

(株)メディカ出版 総広告代理店

株式会社 メディカ・アド

〒105-0013

東京都港区浜松町1-12-9 第一長谷川ビル2F

TEL:03-5776-1853 FAX:03-5776-1854

担当：営業部

◆各 論

1. 臍帯処置

小澤悠里 国立成育医療研究センター周産期・母性診療センター 新生児科
諫山哲哉 同 新生児科 診療部長

2. 胸骨圧迫中の声門上気道デバイスの使用

平川英司 鹿児島市立病院新生児内科

3. ビデオ喉頭鏡

安田真之 香川大学医学部附属病院小児科 卒後臨床研修センター 准教授

4. 蘇生中または蘇生直後の血糖管理

杉浦崇浩 豊橋市市民病院小児科(新生児) 第二部長

5. 体温管理

平川英司 鹿児島市立病院新生児内科

6. 蘇生開始時の酸素濃度

小澤悠里 国立成育医療研究センター周産期・母性診療センター 新生児科
諫山哲哉 同 新生児科 診療部長

◆トピック

1. 陽圧換気中のNIRS(近赤外分光法)

安田真之 香川大学医学部附属病院小児科 卒後臨床研修センター 准教授

2. 皮膚刺激は必要か

杉浦崇浩

連載

・日本母体胎児医学会MEMEプロジェクト コラボ企画 中原一成(九州大学)
助産師のための CTGLレッスン

・学ぶ・動く・存在価値を高める!

企画協力:一般財団法人 日本助産評価機構

アドバンス助産師 活躍・活用report

執筆:矢野恵理(聖路加国際大学大学院)

・保健指導・産後ケアで使える

シャラン山内由紀

姿勢と呼吸を「ととのえる」ガスケアアプローチ

フランス発祥の包括的なペリネ(骨盤底筋群)ケア

・助産師のための かんたん英会話 ララン絵理子

読者ターゲット

20代から60代の助産師、看護師、保健師、産婦人科医

ADポイント

女性に寄り添うケアを追究する医師・助産師ら周産期スタッフが協働するための最新の知識が満載。周産期に用いるさまざまな物品のアピールが期待できます。

広告締切

申込締切日: 2026.3.5 版下出版社必着: 4C 2026.3.5 1C 2026.3.18 綴込 2026.3.24

広告料

(税抜き)

掲載面	刷色	スペース	料金	サイズ(mm)
表4	カラー	1頁	250,000	205 × 172【断ち切り】
表2	カラー	1頁	230,000	257 × 182【断ち切り】
表3	カラー	1頁	210,000	257 × 182【断ち切り】
目次裏	カラー	1頁	180,000	257 × 182【断ち切り】
記事※	カラー	1頁	160,000	257 × 182【断ち切り】
記事※	1色	1頁	80,000	220 × 150
記事※	1色	1/2頁	50,000	105 × 150
綴込		1枚	100,000	仕上がり天地左右3mm タチシロありの印刷物

※掲載場所指定は20%増の料金となります(記事カラーのみ対応)。

●広告原稿は完全データをお願いします。 ※広告掲載前に審査がございます。事前に広告内容をお知らせください。

●入稿の際は、広告データ、出力見本(確認用PDF)をご準備ください。

●広告掲載スペースには、断ち切りサイズ掲載可能スペースと、掲載不可のスペースがあります。掲載スペースとサイズをご確認ください。

●企画内容が変更になる場合があります。

(株)メディカ出版 総広告代理店

株式会社 メディカ・アド

〒105-0013

東京都港区浜松町1-12-9 第一長谷川ビル2F

TEL:03-5776-1853 FAX:03-5776-1854

担当:営業部